

現場の25応答

1. 教会の24が満たされなければならない(使徒1:14; 13:1~3)

- 1) 教会の紛争—新しい現場に対する御言葉の適用に対する意見の違い
- 2) パウロとバルナバの争い—使役の方針に対する違い
- 3) 開かない現場に対する対処方法—さらに祈り(使徒16:6~10)

共に命を捧げ聖霊の導きを求める（断食）祈り

2. 教会の24のために私の24にならない

1) この世での24

- (1) 世の中のすべてが罪と死の法の下で
- (2) 世の王はサタン
- (3) こんな世の24の中で真の意味と価値のある24は何？—ただイエス

2) 私の24

- (1) 神様が造られた元の私—聖霊に満ちた存在
- (2) 神を去って罪人になった私—アイデンティティーまで刻印、根、体質化されている罪とサタンと呪い
- (3) 基準—ただイエス・キリスト、何よりも先に神の国、聖霊充滿

3) 私のキリスト告白を土台に主ご自身で立てるキリストの教会

- (1) 主が立てる教会のために必要な私の献身—何事にもただキリスト告白
- (2) 私を攻撃するサタンから守られる祈り24(ピリ4:6,7)—“心と考えを守る“との意味
- (3) 私の24—神様の絶対時刻表(25時)の中に導かれること

まとめ

- 1) 神様は私を選び、私のただキリスト告白の上に教会を建てると約束された。
- 2) 私の正しいキリスト信仰(マタ16:24; ガラ2:20)告白の上にキリスト自ら建てる教会こそが現場を活かせる
- 3) そんな教会24のために私がすることは、教会でのさまざまな問題、混乱、隙間をただキリストが約束された教会の約束を握ったキリスト告白24である。

世界の全ての力で武装し、わたしたちを待ち構えている現場は、私たちの力で何かできる現場ではない。天地と歴史を司る神様が御業を行わなければならない。これが現場の25時である。一人の「ただイエス・キリスト告白24」の上にキリスト自ら教会を建て、黄泉の力が対抗できないその「教会の24の祈り」に神様が答え、絶対的な力を持って現場を生かす「現場25の応答」が来る。